

## リダンダント電源ユニット





## PWR4 ユーザーマニュアル

この度は、PWR4 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
本製品は、MCR12 専用のリダンダント電源です。停電、電源の断線といった電源障害による、機器の機能停止を防ぎます。  
本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。  
また、本製品を設置する前に、「安全のために」を必ずお読みください。

## 1 特長

- ホットスワップ（機器の動作中の脱着）対応
- LED による動作確認が可能

## 2 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

## 3 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているか確認してください。

<input type="checkbox"/> PWR4	1台
<input type="checkbox"/> AC電源ケーブル	1本 (1.8m)
<input type="checkbox"/> ユーザーマニュアル (本書)	1冊
<input type="checkbox"/> 製品保証書	1枚
<input type="checkbox"/> シリアル番号シール	2枚

- ※ 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談下さい。
- ※ 同梱の電源ケーブルは本製品専用です。他の電気機器ではご使用できませんので、ご注意ください。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。  
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

## 4 対応機種

本製品は、CentreCOM MC1004/1005/1005LH2 用の 19 インチラックマウントキット「MCR12」に装着するリダンダント電源ユニットです。対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。メディアコンバーター本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>



## 安全のために

必ずお守りください



## 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

## 分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

## 雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

## 異物は入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



異物厳禁

## 通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

## 湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。



設置場所注意

## 表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。本製品はAC100-240Vで動作します。なお、本製品に付属のケーブルは100V用ですのでご注意ください。



電圧注意

## 正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。



3ピンコンセント

## 電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。



## コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たご定配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



## 設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



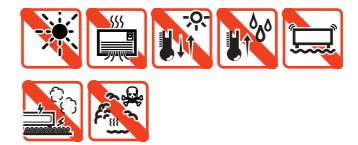
プラグを抜く

## 光源をのぞきこまない

目に傷害を被る場合があります。光ファイバーケーブルのコネクター、ケーブルの断面、製品本体のコネクターなどをのぞきこまないでください。



のぞかない



## 静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



## 取り扱いはいけない

落としたり、ぶついたり、強いショックを与えないでください。



## お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で  
誤動作の原因となります。



## 機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、軽く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



めらすな



中性洗剤  
使用



強く絞る

## お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきん)をご使用のときは、その注意書に従ってください



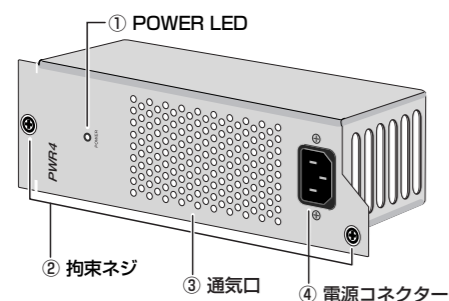
シンナー類  
禁止

## ご使用にあたってのお願い

## 次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度80%以下の環境でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因となります）
- ・腐食性ガスの発生する場所

## 5 各部の名称と機能



### ① POWER LED (緑)

本製品に電源が供給されているときに点灯します。電源ケーブルが正しく接続されていないが、指定した電源電圧が使用されていない場合消灯します。

### ② 拘束ネジ

MCR12に装着し、固定するネジです。

### ③ 通気口

換気により、本製品内部の熱を逃すための穴です。

**注意** 通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

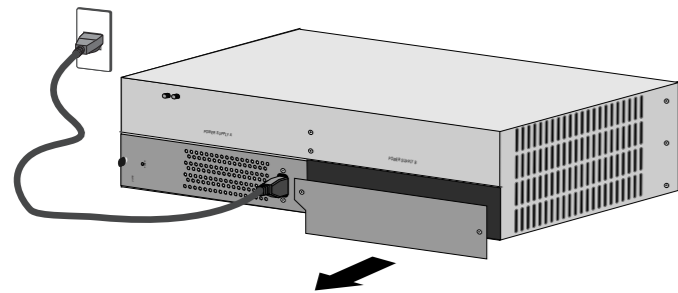
### ④ 電源コネクタ

電源ケーブルを接続するためのコネクタです。同梱のケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

## 6 設置

### ● 空のスロットにPWR4を装着する場合

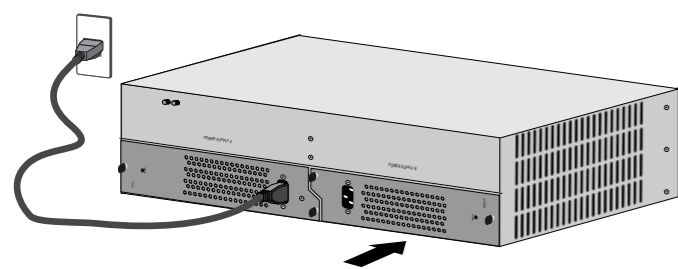
1 MCR12背面のリダナント電源ユニット用スロットのカバーパネルのネジをドライバーで緩めて、カバーパネルをはずしてください。



**注意** カバーパネルは、PWR4を装着するとき以外ははずさないようにしてください。また、カバーパネルの内部に異物を入れないでください。火災や感電、機器故障の原因となるおそれがあります。

**ヒント** すでに装着済みの電源ユニットの電源を切る必要はありません。(ホットスワップ対応)

2 PWR4をスロットに差し込みます。PWR4の前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。

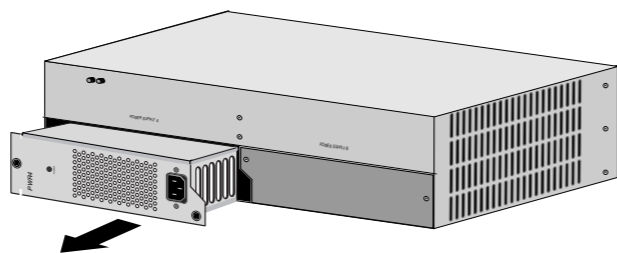


3 電源ケーブルを別々の系統の電源供給元に接続してください。

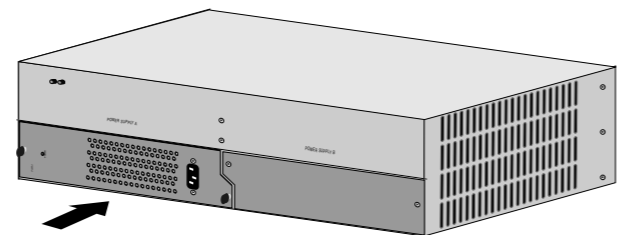
### ● PWR4を交換する場合(1台装着時)

1 電源ケーブルを電源コネクタから抜き、電源をオフにします。

2 装着済みのPWR4の拘束ネジをドライバーで緩めて引き出します。



3 新しいPWR4をスロットに差し込みます。PWR4の前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。



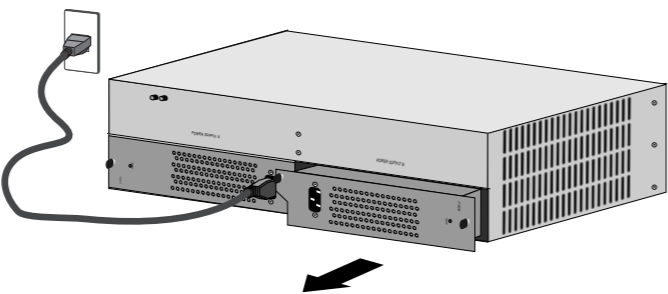
4 電源ケーブルを接続してください。

**注意** 必ず取りはずす前に電源ケーブルを抜いて、電源をオフにしてください。

### ● PWR4を交換する場合(2台装着時)

1 交換する側の電源ユニットの電源ケーブルを電源コネクタから抜き、電源をオフにします。

2 PWR4の拘束ネジをドライバーで緩めて引き出します。



3 新しいPWR4をスロットに差し込みます。PWR4の前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。



4 電源ケーブルを接続してください。

**ヒント** 交換しない側の電源ユニットの電源を切る必要はありません。(ホットスワップ対応)

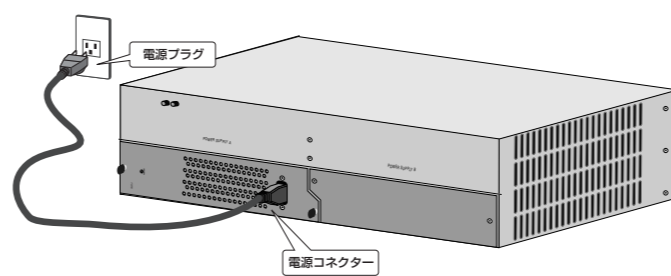
## 7 接続

### ● 起動と停止

電源ケーブルを電源コネクタに接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込むと起動します。

電源プラグを電源コンセントから抜くと停止します。

MCR12に本製品を2台装着し、電源を二重化して使用する場合はそれぞれの電源コネクタを別々の系統の電源供給元に接続してください。



**警告** 本製品をAC100Vで使用する場合は、同梱の電源ケーブルを使用してください。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

**ヒント** 本製品には電源スイッチがありません。電源を切る場合は電源プラグを電源コンセントから、抜いてください。

**ヒント** 電源をオフにしてから再度オンにする場合は、しばらく間を空けてください。

## 8 製品仕様

	PWR4
適合規格	
安全規格	UL1950, CSA-C22.2, No.950
電源部	
定格入力電圧	AC100-120V/AC200-240V
入力電圧範囲	AC90-132V/AC180-264V
定格周波数	50/60Hz
定格入力電流	3.0A(100-120VAC) / 1.5A(200-240VAC)
最大入力電流(実測値)	1.2A (MCR12にMC100xを12個搭載時)
平均消費電力	55W (最大66W) *
平均発熱量	190kJ/h (最大240kJ/h) *
環境条件	
動作時温度	0 ~ 40℃
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)
保管時温度	-20 ~ 60℃
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法(突起部含まず)	225(W) x 120(D) x 61(H)mm
質量	780g

\* PWR4を1台装着し、MCR12にMC100xを12個搭載時。

## 9 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

### ○ アライドテレシス株式会社 修理受付窓口

Tel : ☎ 0120-860-332  
携帯電話 / PHS からは : 045-476-6218  
月~金曜日(祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 17:00

### ● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

## 10 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

### ○ アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/info/>

Tel : ☎ 0120-860-772  
携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203  
月~金曜日(祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 18:00

## 11 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により弊社からの連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

### ● 一般事項

すでに「サポートID番号」を取得している場合、サポートID番号をお知らせください。サポートID番号をお知らせいただいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいても構いません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

### ● 製品について

製品名・製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)などのハードウェア情報をお知らせください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例) 

### ● 設定やLEDの点灯状態について

- LEDの点灯状態をお知らせください。

### ● お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできるだけ具体的に(再現できるように)お知らせください。

### ● ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をお送りください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

## 12 ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改版することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2004 アライドテレシスホールディングス株式会社

## 13 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

## 14 マニュアルバージョン

2004年12月 Rev.A 初版